

# 土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 坂町災害公営住宅整備に伴う地質調査委託

事業・工事名

調査目的及び調査対象 建築 構造物基礎

ボーリング名	BorNo. R1-SK-2	調査位置	広島県安芸郡坂町小屋浦一丁目7 地内	北緯	34° 18' 00.9193"
発注機関	広島県土木建築局管轄課（住宅管轄GL）	調査期間	令和元年 6月11日～ 令和元年 6月14日	東経	132° 30' 26.0554"
調査業者名		主任技師		現場代理人	
孔口標高	TP 3.74m	角	180° 上 90° 右 0° 下	方	0° 北 90° 東 180° 南 270° 西
総削孔長	28.21m	度	0°	地盤勾配	0° 水平
		使用機種	東邦地下工機 D1-B48型	コ	ア
		エンジン	ヤンマー NFD-13EK型	ポンプ	東邦地下工機 BG-3C型

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色	相対密度	相対稠度	記	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験					自沈時の貫入量 (m)	試験採取番号	採取方法	室内試験	削孔月日			
											深	100mm毎の打撃回数	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	試験採取								
	3.04	0.70	礫混り砂質土		黄褐	rd2			盛土 ・砂は粗粒砂主体、粒度不均一 ・φ75mm程度までの粗礫が混入 ・Co礫、レンガ片等の廃棄物が点在	6/13 6/12 6/11	1.15	1	1	3									
			礫混り砂		淡灰	rd1			埋土 ・砂は細～中粒砂から成り、スラグ状の黒色粗粒分が混入 ・φ5mm程度以下の鉱物片～細礫及び細粒分を含み粒度不均一 ・貝殻碎片、焼却灰及び炭化物を含む ・d <sub>L</sub> =1.00～1.50mm間、強い臭気を伴う ・全体に非常にゆるく、著しく透水する		2.15	1	1	1									
	0.44	3.30							・礫はφ30mm程度以下の中～粗礫が混入 ・砂は細～中粒砂から成り、スラグ状の黒色粗粒分が混入 ・φ5mm程度以下の鉱物片～細礫及び細粒分を含み粒度不均一 ・貝殻碎片、焼却灰及び炭化物を含む ・d <sub>L</sub> =1.00～1.50mm間、強い臭気を伴う ・全体に非常にゆるく、著しく透水する		3.15	1	1	1									
									・場所的に、φ50mm程度以下の円磨度中位な粗礫が点在 ・扇状地堆積物 ・主に背後地からの崩積土砂より成る ・細粒分に乏しく、全体に含水比高い ・全体に少量の流水が認められる ・砂は粗粒砂主体であり、φ5～10mm程度以下の鉱物片及び中～粗礫を不規則に挟み粒度不均一		4.15	1	1	2		4.15	SK2P1	○	粒度比重含水				
											5.15	2	2	2	6								
											6.15	2	3	3	8								
											7.15	3	3	3	9								
											8.15	2	3	4	9								
											9.15	3	4	5	12								
											10.15	3	4	4	11								
											11.15	3	4	5	12								
											12.15	3	4	4	11								
											13.15	4	5	5	14								
											14.15	5	4	5	14								
											15.15	5	5	5	15								
											16.15	4	5	5	14								
											17.15	1	1	1	3								
	-13.36	17.10	シルト混り砂		暗灰	rd2			海成(潟湖末期)堆積物 ・潟湖末期の湿地堆積物を主体に、背後地からの流入土砂が混入 ・砂は細～中粒砂から成り、φ5mm程度以下の鉱物片及び細礫を含み粒度不均一 ・腐植の微碎片が点在		18.15	1	2	2	5								
											19.15	3	4	7	14								
	-15.86	19.60									20.15	6	8	10	24								
			礫混り砂		淡褐	rd4			更新世陸成堆積物 ・礫はφ50mm程度以下の円磨度中位な粗礫が混入 ・砂は粗粒砂主体であり、φ5～10mm程度以下の鉱物片及び中～粗礫を不規則に挟み粒度不均一 ・細粒分に乏しく、全体に含水比高い		21.15	10	13	13	36								
											22.15	8	10	12	30								
	-18.96	22.70									23.15	18	29	13	60								
			玉石混り砂礫		淡褐	rd5			更新世土流堆積物 ・確認石長L=10～15cm程度の粗石が混入 ・礫はφ50mm程度以下の中～粗礫 ・基質部は流れマサ状の粗粒砂を主体とする粒度不均一な砂質土		24.15	19	33	8	60								
											24.36				10	210							

